

で活躍を誓う

12月25日、鹿屋体育大学体育学部・松田芸馬さん(左から2人目)の、サッカー」リーグ・湘南ベルマーレへの入団内定に伴う記者会見が行われました。松田さんは高校・大学で日本代表に選抜され、国際大会での優勝経験もある実力者。会見では「ファンの皆さんに愛される選手を目指し、思いっきりサッカーを楽しみたい」と話しました。



・ 普及を目指して ポーツ吹矢の

12月20日、鹿屋市スポーツ吹矢協会の会員9人が市役所を訪問しました。これは、11月の「第1回スポーツ吹矢九州南部・沖縄ブロック大会」で、同会会員6人が個人戦で優勝・準優勝・第3位の優秀な成績を収めたことから行われたもの。この日は表彰状を胸に、「競技人口を増やすとともに、2020年かごしま国体に向けて一層努力したい」と話しました。



大きな期待に 大きな期待に

12月27日、立命館大学3年の上京未来さん(輝北町上百引出身)が市役所を訪問しました。上京さんは11月にマレーシアで行われた「2017アジアインドアローイング選手権大会」に出場し、銀メダル・銅メダルを獲得。「皆さんの支援に感謝しつつ、地元で開催される2020年かごしま国体ボート競技の舞台で、最高の結果を出せるように精進したい」と話しました。

イマをパシャ!! スクラッフ。





12月22日から25日にかけて、かのやばら園で「クリスマスファンタジーナイト2017」が開催されました。期間中は、約18万球のイルミネーションが園内を彩ったほか、飲食ブースやステージイベントなどで、来場者は夜のばら園を思い思いに楽しんでいました。また、打ち上げ花火が冬空に花を添えると、園内は来場者の歓声に包まれました。



| レースが展開熱の自転車

化火でばら園を彩る

12月23日、霧島ヶ丘公園で「第3回かのやサイクルフェスティバル」が行われました。小学生からトップクラスの競技者までの7つのカテゴリーごとにレースが実施され、韓国体育大学自転車部も参戦。霧島ヶ丘の起伏を生かした丘陵コースに、参加者は苦しみながらもペダルを踏み込み、沿道からは熱い声援が送られました。